

●入試名称 大 学 (問合せ先等)	学部・学科 〈専攻・コース〉	募集人員	出 願 資 格				特定条件・求める学生像等	選 考 方 法 小論文(字数・時間)・面接 (実施形態)・その他 *提出書類(志願票以外)	2018年度入試日程					備 考 合否判定評価法, 地方 会場, 新增設, その他	2017年度入試結果			
			出願 時区分	現 浪 区 分	成 績 基 準	取 得 資 格 績			工 期 下 リ イ 間	事 前 面 接	体 験 授 業	出 願 期 間	試 験 日		合 格 発 表	締 切 日	出 願 者 数 (正 シ リ 整)	合 格 者 数
●AO入試 日本福祉大学 ★入学広報部 TEL(0569)87-2212 〒470-3295 愛知県知 多郡美浜町奥田 要項:相談会・AOガ イダンス等で配布 出願:ネット	社会福祉-社会福祉 〈行政〉	前10 中10 後10	専	現	3.2	×	(1)本学部の教育目標を理解し, 社会や人間の抱える問題と解 決のあり方に深い興味・関心 を持つ者, (2)自ら課題を見つ けてその課題解決のために, 文献やフィールドワークなど 適切な学習方法を選択し, 意 欲的に学ぶ者, (3)クラブ・生 徒会・ボランティア・地域活 動などで培った人間性や協調 性を発展させて, 学生生活に おける学習や活動に意欲的に 取り組むことができる者	書類審査・提出課題レポ ート・面接 (注)出願前に本学教職員と 最低1回の個別面談が必要 (書類)自己アピール書, 調 査書	—	(注)	前9.8 後9.16	9.24	9.29	10.10	*合否判定法は非公表 (注)「求める人物像」 は要項確認 (注)面談はAOガイド ンス, オープンキャン パス, 進学相談会等で 実施 (注)オープンキャンパ ス→7月23日・30日, 8 月19日・20日, 10月8 日・22日	前8 中1 後0	7 1 —	1.1 1.0 —
	子ども	前16 中10 後10					(1)本学部の教育目標を理解し, 社会や人間の抱える問題と解 決のあり方に深い興味・関心 を持つ者, (2)自ら課題を見つ けてその課題解決のために, 文献やフィールドワークなど 適切な学習方法を選択し, 意 欲的に学ぶ者, (3)クラブ・生 徒会・ボランティア・地域活 動などで培った人間性や協調 性を発展させて, 学生生活に おける学習や活動に意欲的に 取り組むことができる者	書類審査・提出課題レポ ート・面接 (注)出願前に本学教職員と 最低1回の個別面談が必要 (書類)自己アピール書, 調 査書	—	(注)	前9.29 後10.6	10.15	10.20	10.30		前21 中2 後1	21 2 1	1.0 1.0 1.0
	〈医療〉	前22 中10 後10					(1)本学部の教育目標を理解し, 社会や人間の抱える問題と解 決のあり方に深い興味・関心 を持つ者, (2)自ら課題を見つ けてその課題解決のために, 文献やフィールドワークなど 適切な学習方法を選択し, 意 欲的に学ぶ者, (3)クラブ・生 徒会・ボランティア・地域活 動などで培った人間性や協調 性を発展させて, 学生生活に おける学習や活動に意欲的に 取り組むことができる者	書類審査・提出課題レポ ート・面接 (注)出願前に本学教職員と 最低1回の個別面談が必要 (書類)自己アピール書, 調 査書	—	(注)	前9.29 後10.6	10.15	10.20	10.30		前8 中2 後1	8 2 1	1.0 1.0 1.0
	〈人間福祉〉	前23 中10 後10					(1)本学部の教育目標を理解し, 社会や人間の抱える問題と解 決のあり方に深い興味・関心 を持つ者, (2)自ら課題を見つ けてその課題解決のために, 文献やフィールドワークなど 適切な学習方法を選択し, 意 欲的に学ぶ者, (3)クラブ・生 徒会・ボランティア・地域活 動などで培った人間性や協調 性を発展させて, 学生生活に おける学習や活動に意欲的に 取り組むことができる者	書類審査・提出課題レポ ート・面接 (注)出願前に本学教職員と 最低1回の個別面談が必要 (書類)自己アピール書, 調 査書	—	(注)	前9.29 後10.6	10.15	10.20	10.30		前27 中5 後3	26 5 3	1.0 1.0 1.0
	子ども発達 -子ども発達〈保育〉	前18 中10 後10					(1)本学部の教育目標を理解し, 社会や人間の抱える問題と解 決のあり方に深い興味・関心 を持つ者, (2)自ら課題を見つ けてその課題解決のために, 文献やフィールドワークなど 適切な学習方法を選択し, 意 欲的に学ぶ者, (3)クラブ・生 徒会・ボランティア・地域活 動などで培った人間性や協調 性を発展させて, 学生生活に おける学習や活動に意欲的に 取り組むことができる者	書類審査・提出課題レポ ート・面接 (注)出願前に本学教職員と 最低1回の個別面談が必要 (書類)自己アピール書, 調 査書	—	(注)	前9.29 後10.6	10.15	10.20	10.30		前14 中3 後2	13 2 2	1.1 1.5 1.0
	〈学校教育〉	前7 中10 後10					(1)本学部の教育目標を理解し, 社会や人間の抱える問題と解 決のあり方に深い興味・関心 を持つ者, (2)自ら課題を見つ けてその課題解決のために, 文献やフィールドワークなど 適切な学習方法を選択し, 意 欲的に学ぶ者, (3)クラブ・生 徒会・ボランティア・地域活 動などで培った人間性や協調 性を発展させて, 学生生活に おける学習や活動に意欲的に 取り組むことができる者	書類審査・提出課題レポ ート・面接 (注)出願前に本学教職員と 最低1回の個別面談が必要 (書類)自己アピール書, 調 査書	—	(注)	前9.29 後10.6	10.15	10.20	10.30		前9 中3 後0	9 3 —	1.0 1.0 —
	-心理臨床<心理臨床>	前13 中10 後10					(1)本学部の教育目標を理解し, 社会や人間の抱える問題と解 決のあり方に深い興味・関心 を持つ者, (2)自ら課題を見つ けてその課題解決のために, 文献やフィールドワークなど 適切な学習方法を選択し, 意 欲的に学ぶ者, (3)クラブ・生 徒会・ボランティア・地域活 動などで培った人間性や協調 性を発展させて, 学生生活に おける学習や活動に意欲的に 取り組むことができる者	書類審査・提出課題レポ ート・面接 (注)出願前に本学教職員と 最低1回の個別面談が必要 (書類)自己アピール書, 調 査書	—	(注)	前9.29 後10.6	10.15	10.20	10.30		前8 中0 後1	8 — 1	1.0 — 1.0
	〈障害児心理〉	前10 中10 後10					(1)本学部の教育目標を理解し, 社会や人間の抱える問題と解 決のあり方に深い興味・関心 を持つ者, (2)自ら課題を見つ けてその課題解決のために, 文献やフィールドワークなど 適切な学習方法を選択し, 意 欲的に学ぶ者, (3)クラブ・生 徒会・ボランティア・地域活 動などで培った人間性や協調 性を発展させて, 学生生活に おける学習や活動に意欲的に 取り組むことができる者	書類審査・提出課題レポ ート・面接 (注)出願前に本学教職員と 最低1回の個別面談が必要 (書類)自己アピール書, 調 査書	—	(注)	前11.27 後12.4	12.10	12.15	12.25		前12 中1 後1	11 1 1	1.1 1.0 1.0
	スポーツ科学-スポーツ科学	前25 中10 後10					本学部の教育目標を理解し, 求める人物像と合致している 者	書類審査・提出課題レポ ート・面接 (注)出願前に本学教職員と 最低1回の個別面談が必要 (書類)自己アピール書, 調 査書	—	(注)	前11.27 後12.4	12.10	12.15	12.25		前13 中4 後4	12 4 2	1.1 1.0 2.0

●入試名称 大 学 (問合せ先等)	学部・学科 (専攻・コース)	募集人員	出 願 資 格				特定条件・求める学生像等	選 考 方 法 小論文(字数・時間)・面接 (実施形態)・その他 *提出書類(志願票以外)	2018年度入試日程					備 考 合否判定評価法, 地方 会場, 新增設, その他	2017年度入試結果			
			出願 時区分	現 浪 区 分	成 績 基 準	取 活 得 資 格			工 期 下 リ 間	事 前 面 接	体 験 授 業	出 願 期 間	試 験 日		合 格 発 表	締 切 手 続 日	出 願 者 数 (エントリー数)	合 格 者 数
●AO入試 日本福祉大学 (続)	健康科学-リハビリテーション <作業療法学>	前 ① 中 ② 後 ③	専	現	3.6	×	(1)リハビリテーション領域の 専門職として医師や他の専門 職と連携しつつ, 作業療法の 利点を伝えられる者, (2)対象 者の身体的・精神的・社会的 側面に対しさまざまな援助が 与えられる者, (3)作業療法学 の専門分野に対して, 常に向 上心と研究心を持ち, 質の高 い技術が提供できるように努 力できる者	書類審査・提出課題レポー ト・授業(45分)・面接 (注)出願前に本学教職員と 最低1回の個別面談が必要 (書類)自己アピール書, 調 査書	-	(注)	前9.8 後9.16	9.24	9.29	10.10	*合否判定法は非公表 (注)全学部とも「求め る人物像」は要項確認 (注)面談はAOガイド ンス, オープンキャン パス, 進学相談会等で 実施 (注)オープンキャン パス→7月23日・30日, 8 月19日・20日, 10月8 日・22日 (注)健康情報→情報工 学専修, バリアフリー デザイン→建築バリア フリー専修に名称変更	前10 中 後	4	2.5
	<介護学>	前 ① 中 ② 後 ③	専	現	3.2	×	(1)介護・福祉について, 幅広 い知識と高度な技術を身につ けたい者, (2)リハビリテーシ ョンチームの一員として働き たい者, (3)地域活動を通じて 介護・福祉の分野で働きたい 者	書類審査・提出課題レポー ト・面接 (注)出願前に本学教職員と 最低1回の個別面談が必要 (福祉工学科はWeb面談も 可能) (書類)自己アピール書, 調 査書	-	(注)	前9.29 後10.6	10.15	10.20	10.30	前5 中1 後0	2 1 -	2.5 1.0 -	
	-福祉工 <*情報工学>	前3 中 ① 後 ②	専	現	3.0	×	(1)健康機器・道具の開発に興 味のある者, (2)福祉技術に関 する高度な知識を有する社会 福祉士を目指す者など									前0 中0 後0	- - -	- - -
	<建築リハビリ>	前3 中 ① 後 ②					前3 中3 後0									2 2 -	1.5 1.5 -	
経済-経済	前30 中 ① 後 ②	専	現	3.0	△	(1)現代の社会問題について学 び研究すること, (2)本学の 「地域研究プロジェクト」等 の社会参画プログラムに参加 すること, (3)ビジネスや医療 ・福祉において新たなアイデ ィアや企画を提起して挑戦す ること, (4)諸活動の実績や取 得資格があり, 入学後も自主 活動の場で活動すること			-	(注)	前11.27 後12.4	12.10	12.15	12.25	前12 中3 後8	12 3 8	1.0 1.0 1.0	

●入試名称 大 学 (問合せ先等)	学部-学科 (専攻・コース)	募集人員	出 願 資 格				選 考 方 法	2018年度入試日程					備 考	2017年度入試結果					
			出願時区分	現浪区分	成績基準	取得資格		活動実績	工	期	事	体		出	試	合	入	縮	出
			特定条件・求める学生像等				小論文(字数・時間)・面接 (実施形態)・その他 *提出書類(志願票以外)	工	期	事	体	出	試	合	入	縮	出	合	競
●AO入試 日本福祉大学 (続)	国際福祉開発 -国際福祉開発	㊦12 ㊧軒 ㊨軒	専	現	3.0	×	(1)確かな英語力を駆使して、ビジネスや開発援助などの領域で、自ら情報発信して活躍する意欲を持つ者、(2)国際貢献・NPO・NGOなどに関する本学部のプログラムに積極的に参加できる者、(3)環境などの地球的課題に継続的に取り組む意欲のある者、(4)国際連携などの授業をデザインできる英語教員を目指す者など	書類審査・提出課題レポート・面接 (注)出願前に本学教職員と最低1回の個別面談が必要 (書類)自己アピール書、調査書	—	(注)	㊦9.8 ㊧ 9.16	9.24	9.29	10.10	*合否判定法は非公表 (注)「求める人物像」は要項確認 (注)面談はAOガイダンス、オープンキャンパス、進学相談会等で実施 (注)オープンキャンパス→7月23日・30日、8月19日・20日、10月8日・22日	㊦ 5 ㊧ 3 ㊨ 1	5 3 1	1.0 1.0 1.0	
	看護-看護	10	専	現	3.8	×	(1)「看護」をしたと思う者、(2)主体的に学ぼうとする意欲を持つ者、(3)他者に関心を向け、理解しようとする者、(4)保健・医療・福祉について広く関心を持つ者、(5)地域社会への貢献をめざしたい者、(6)コミュニケーションの基礎となる国語力を有している者		—	(注)	9.8 ㊧ 9.16	9.24	9.29	10.10	*合否判定法は非公表 (注)面談はAOガイダンス、オープンキャンパス、進学相談会等で実施 (注)オープンキャンパス→7月23日・30日、8月19日・20日	19	10	1.9	